

北海道知事 鈴木 直道 様  
根室振興局長 遠藤 俊充 様

貴職の日頃よりの北海道および根室管内行政推進へのご努力に、心より敬意を表します。  
このたび、日本共産党釧根地区委員会と日本共産党根室管内地方議員は、下記の要望事項をとりまとめました。

貴職に置かれましては、要望事項実現のため、関係機関への要請なども含めてご高配下されますよう、強く要望申し上げます。

日本共産党 釧根地区委員会  
根室管内地方議員団

言己

## 根室管内 共通 要望事項

### 1. 酪農政策について

- (1) 国に対して、TPP11、日欧 EPA、日米貿易協定、RCEP など貿易・経済協定に関し国益に反するものについては見直しを行うよう強く求めること。
- (2) 環境やエネルギー効率、持続可能性の観点から家族農業の有用性・優位性に目を向け、生産拡大、大型化、機械化に偏る農業政策を見直すこと。環境に負荷をかけない農業経営を積極的に支援すること。
- (3) 後継者不在、高齢化などにより経営継承が困難となっている農業者に対する抜本的経営継承支援策を構築し実施すること。
- (4) 酪農ヘルパー事業への支援策の強化、補助金の増額を行うこと。
- (5) 国に対して種子法を復活させるよう要望すること。同時に、道は従来通り品種改良などの事業を継続すること。
- (6) 令和元年度・2年度の根室管内における酪農家の離農数と新規就農数および親元・親族元就農数について、ご教示願います。

### 2. 水産業対策について

- (1) 対ロシア漁業外交の強力な推進
  - ① 北方四島周辺海域において、漁業者がだ捕などの危険にさらされることなく安全な操業が出来るように国に求めること。
- (2) サンマ、サケ等の不漁に対し、資源量のほか海洋環境の変化等に対する科学的な調査と適正な資源管理方法についての研究を推進すること。
- (3) 漁業共済・積立プラス制度の拡充など漁業者の所得対策の確立を図り、漁業を持続可能な産業として強化する制度の充実。

### 3. 「北方領土」に関する問題について

- (1) 「北方領土問題」の解決にむけて、国際正義と道理に基づく力強い対ロ外交を行うよう、国に求めること。
- (2) 隣接地域の振興対策について
  - ① 北方基金事業について、隣接地域と十分な協議のうえ、新規事業もふくめ地域振興に必要な事業に対する財源対策を引き続き十分に行うこと。
  - ② 北海道が主体となって隣接地域と綿密な協議・連携を図りながら、新たな「一括交付金」制度創設など、領土返還までの長期的な視点に立った安定的な地域財源確保対策を確立するよう国に求めること。
- (3) 返還運動の後継者を育成する観点から、その活動参加に対する財政な支援を含めた対策を強化すること。
- (4) 広報・啓発の強化に向けて、より多くの国民が領土問題の現地として隣接地域を訪問するための取り組みを促進すること。
- (5) 北方墓参・自由訪問、北方四島交流事業について。
  - ① 今年度の早期実施に向けロシア側との協議を推進すること。
  - ② 新型コロナウイルス感染症に対し、四島交流等の事業参加者の安全を守り、また国内各地からの移動による感染拡大を防ぐための対策の推進。
  - ③ 四島における墓地までの道路等の整備、墓地の調査および修復・保全など環境整備にむけた協議をすすめるよう国に求めること。
  - ④ 出入域手続き地点の増設の協議をすすめるよう国に求めること。

### 4. 新型コロナウイルス感染への対策について

- (1) 北海道が設置する保健所について、保健師を含めた人員体制等の抜本的な機能強化を図ること。
- (2) 医療機関および介護、福祉事業所等について
  - ① 感染した患者を受け入れる病院への財政支援の強化。
  - ② 感染防止対策のための物資の備蓄等に対する支援の継続。
- (3) 自宅等療養者に対する生活上の「困りごと」について、市町村との連携のもと、状況の把握や必要に応じた対策を講じること。
- (4) 中小企業・個人経営・働く人の経営とくらしを守る対策について
  - ① 経営支援策、雇用対策の推進。
  - ② 制度に対するわかりやすい説明と周知、事業者等への申請におけるサポートをさらに充実すること。
- (5) 感染者された方等に対する差別、偏見を無くすための啓発等への取り組みをいっそう強化すること。

### 5. 矢臼別演習場について

- (1) 関係機関に対し、在沖米海兵隊の移転訓練における夜間訓練は行わないよう強く求めること。
  - ① 在沖米海兵隊の移転訓練の夜間訓練について、『分散・実施』前の沖縄で

の訓練でも夜間訓練は実施されていたという説明が近年行われるようになった。沖縄での訓練で夜間訓練が行われていたのはいつのことと認識しているか、お教え願いたい。

- (2) 関係機関に対し、矢臼別演習場における軍事演習・訓練の拡大はやめ、縮小することを求めること。
  - ① ここ数年、陸上自衛隊による重量戦闘車両の公道走行演習や隊員の公道を使った行軍訓練など演習場外での訓練が増加し、さらに、日米共同訓練、北海道訓練センター実動対抗演習など新しい内容の軍事演習・訓練が頻繁に行われるようになってきた。自衛隊員による公用車(自衛隊車両)を使った市街地での買い物も行われている。町民・市民の安全のため、軍事演習・訓練の縮小を求める。
- (3) 関係機関に対し、オスプレイの飛行訓練は行わないことを強く求めること。
- (4) 「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」(土地利用規制法)によって、現在矢臼別演習場内に暮らす住民の居住権、生活権が脅かされ、また演習場に関連する住民運動が政府の思惑で監視・抑圧されることを懸念する。憲法に保障されている人権が抑圧されることの無いようにすること。

## 6. 教育について

- (1) 教職員定数・学級定数についての改善が一定程度行われることになったが、小学校全学年35人学級実施の加速化、中学校への早期拡大など国に対し更なる改善を求めるとともに、道独自の対策を行うこと。
- (2) 教育職員の「変形労働時間制」は中止すること。
- (3) 「GIGA スクール構想」には、タブレット端末の使い方、それによる心身の影響、公平性など様々な問題点があることが指摘されている。推進一辺倒ではなく、問題点や解決策について現場の声をよく聞き、慎重に対処すること。

## 7. 地域医療の確保について

- (1) 北海道地域医療構想にもとづく医師・看護師など医療従事者の確保対策の推進。地域ごとの偏在の是正とともに地域が必要とする医師数の要請を引き続き推進すること。
- (2) 自治体病院の施設整備や医療機器に対する財政支援。

## 8. 水道施設整備に対する国の補助制度の拡充

- (1) 老朽管の更新に対する補助の拡充を図ること。

## 根室市 要望事項

### 1. 海岸線の保全について

(1) 北海道が実施する海岸保全と浸食対策の事業の推進。

### 2. 北方四島との共同経済活動について

(1) 四島周辺海域を活用した漁業分野の特定共同経済活動について、周辺海洋環境の調査をふくめ、ロシア側や四島側との協議をすすめていくよう求めること。

### 3. 根室港における水産上屋の建設に対する財政支援

※根室港区・花咲港区に計7棟ある水産上屋は老朽化が進み、また高度な衛生管理に対応する施設とする上でも今後の更新が課題となっている。国の補助制度等とあわせて、漁業水産振興の観点から北海道としての支援策についても検討いただきたい。

### 4. 根室市立花咲港小学校の余裕教室を活用し、特別支援学校の分校・分教室を設置すること

### 5. 今年度、新規開設が想定されている認知症対応型デイサービスセンターの建設に対する財政支援

## 別海町 要望事項

### 1. 道々830号泉川西春別線の改良補修について

(1) 令和2年度の進捗状況と今後の計画について、お教え願いたい。

※昨年、貴局より「舗装の痛みが激しい区間もあることから、部分的な補修以外の舗装修繕や路盤からやり直す改修の必要があると認識しております。今年度からは並行して西春別市街地（R243）側1.8km区間の一部で路盤からやり直す改修工事を開始する予定です。また、今後も全面改修の舗装修繕や路盤からやり直す事業を進める計画としております。」との回答をいただいている。

## 羅臼町 要望事項

### 1. トドによる漁業被害の対策

(1) 根室海峡に来遊するトドの個体数データの蓄積を図るため、現在の目視調査よりも精度の高い調査を実施すること。

- (2) トドによる深刻な漁業および漁具被害が発生し、漁業継続が困難な状況にあるため、各種支援対策の拡充を図ること。

## **2. 羅臼漁港の整備促進**

- (1) 羅臼漁港の観光船乗下船場所前の野積場への待合所、トイレおよび屋根の整備が、直轄漁港整備事業で可能とする制度の創設。

## **2. 羅臼高等学校の持続可能な施策の検討**

- (1) 羅臼高等学校は庁内唯一の高等学校であり、地域振興や活性化に重要な位置を占めていることから、当町の地理的な状況を踏まえ、羅臼高等学校の持続可能な施策の検討を図ること。

以上